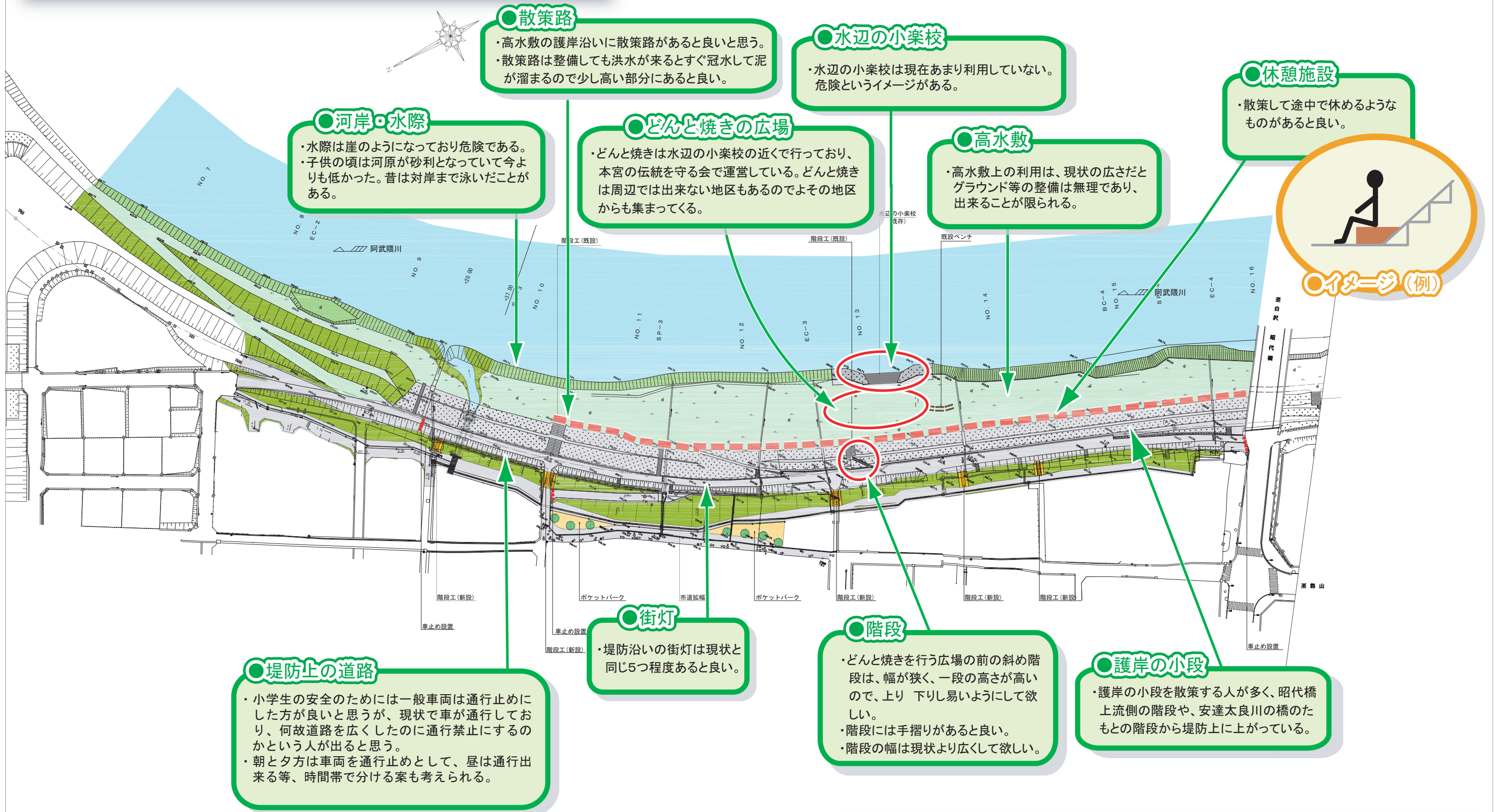


これまでにいただいた Aゾーンの環境整備に関する主な意見等



●散策路

- ・高水敷の護岸沿いに散策路があると良いと思う。
- ・散策路は整備しても洪水が来るとすぐ冠水して泥が溜まるので少し高い部分にあると良い。

●水辺の小楽校

- ・水辺の小楽校は現在あまり利用していない。危険というイメージがある。

●休憩施設

- ・散策して途中で休めるようなものがあると良い。



イメージ(例)

●河岸・水際

- ・水際は崖のようになっており危険である。
- ・子供の頃は河原が砂利となっていて今よりも低かった。昔は対岸まで泳いだことがある。

●どんと焼きの広場

- ・どんと焼きは水辺の小楽校の近くで行っており、本宮の伝統を守る会で運営している。どんと焼きは周辺では出来ない地区もあるのでよその地区からも集まってくる。

●高水敷

- ・高水敷上の利用は、現状の広さとグラウンド等の整備は無理であり、出来ることが限られる。

●堤防上の道路

- ・小学生の安全のためには一般車両は通行止めにした方が良くと思うが、現状で車が通行しており、何故道路を広くしたのに通行禁止にするのかという人が出ると思う。
- ・朝と夕方は車両を通行止めとして、昼は通行出来る等、時間帯で分ける案も考えられる。

●街灯

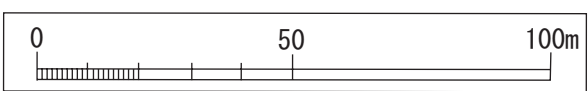
- ・堤防沿いの街灯は現状と同じ5つ程度あると良い。

●階段

- ・どんと焼きを行う広場の前の斜め階段は、幅が狭く、一段の高さが高いため、上り下りし易いようにしてほしい。
- ・階段には手摺りがあると良い。
- ・階段の幅は現状より広くしてほしい。

●護岸の小段

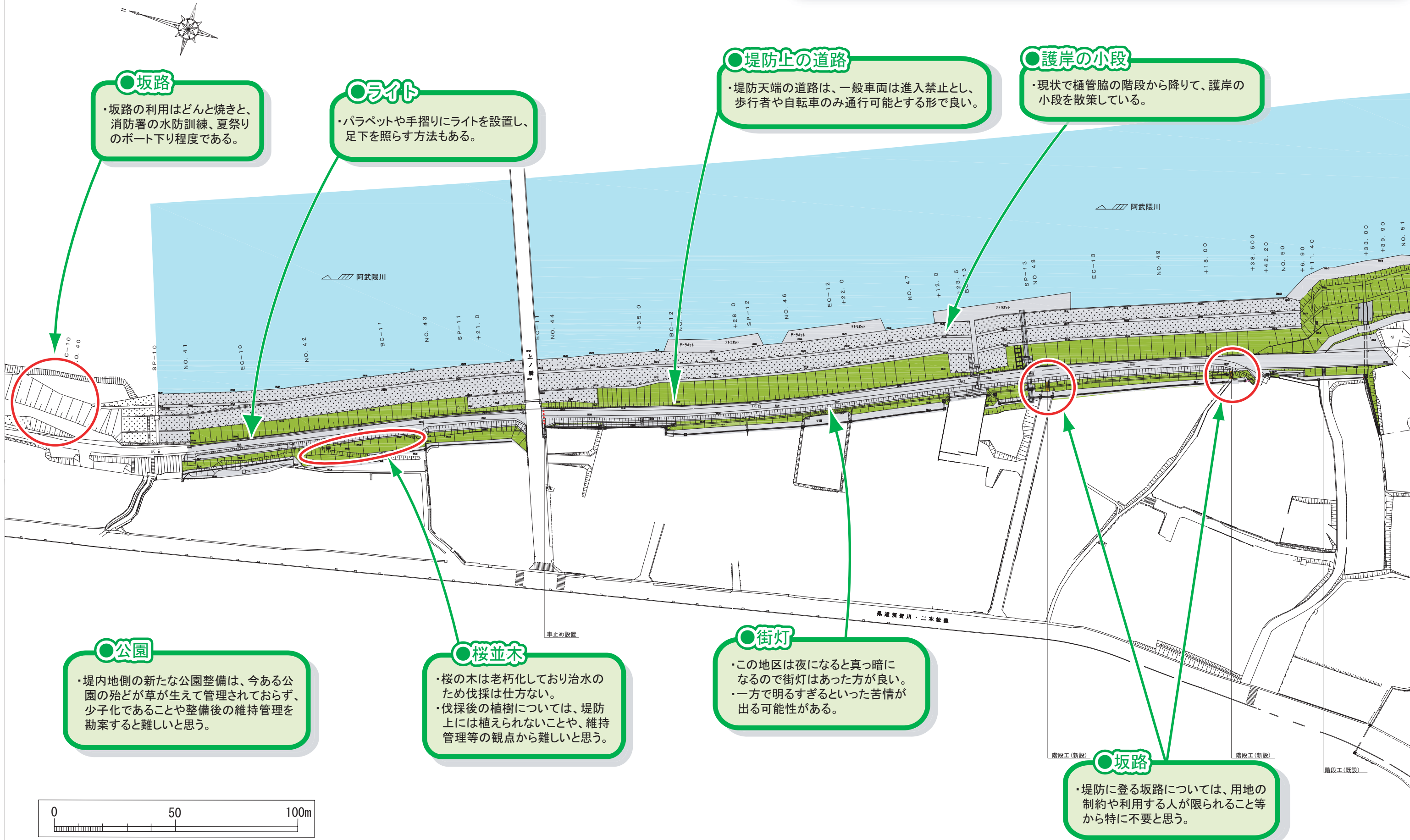
- ・護岸の小段を散策する人が多く、昭代橋上流側の階段や、安達太良川の橋のたもとの階段から堤防上上がっている。



・これらのご意見を踏まえて、今後設計を検討していきます。
 ・また、親水施設については、作るだけでなく、整備後の施設等の維持管理や利用のあり方等について、地域一体となった仕組みも考える必要があります。
 ・以上については、今後も地域にお住まいの方々と意見交換を行っていく予定です。

これまでにいただいた C-2ゾーンの環境整備に関する主な意見等

・これらのご意見を踏まえて、今後設計を検討していきます。
 ・また、親水施設については、作るだけではなく、整備後の施設等の維持管理や利用のあり方等について、地域一体となった仕組みも考える必要があります。
 ・以上については、今後も地域にお住まいの方々と意見交換を行っていく予定です。



●坂路

・坂路の利用はほとんど焼きと、消防署の水防訓練、夏祭りのボート下り程度である。

●ライト

・パラペットや手摺りにライトを設置し、足下を照らす方法もある。

●堤防上の道路

・堤防天端の道路は、一般車両は進入禁止とし、歩行者や自転車のみ通行可能とする形で良い。

●護岸の小段

・現状で樋管脇の階段から降りて、護岸の小段を散策している。

●公園

・堤内地側の新たな公園整備は、今ある公園の殆どが草が生えて管理されておらず、少子化であることや整備後の維持管理を勘案すると難しいと思う。

●桜並木

・桜の木は老朽化しており治水のため伐採は仕方ない。
 ・伐採後の植樹については、堤防上には植えられないことや、維持管理等の観点から難しいと思う。

●街灯

・この地区は夜になると真っ暗になるので街灯はあった方が良い。
 ・一方で明るすぎるといった苦情が出る可能性がある。

●坂路

・堤防に登る坂路については、用地の制約や利用する人が限られること等から特に不要と思う。

